



白百合学園高校の学生ボランティアが着用する病院ボランティアひまわりのエプロン。移動図書「やさしさ図書館」は、病院ボランティアひまわりの活動の一環として行われている。



TV局の取材を受ける学生ボランティア。この他、新聞・雑誌等のマスコミの質問にも笑顔で対応する。



ボランティア研修を受ける函館白百合学園高等学校看護医療系進学コースの生徒たち。長時間の研修にも真剣な眼差しで受講していた。

特集： やさしさ図書館オープン!!



平成19年6月27日、移動図書サービス「やさしさ図書館(ライブラリー)」がオープンしました。これは函館白百合学園高等学校看護医療系進学コースの生徒たちが、「患者さまの療養生活に潤いと安らぎを与えたい…」という願いから、移動図書ワゴン車に本を積み込み、病棟デイルームを巡回して入院患者さまやその家族の方に、本を貸し出すサービスです。今回は、そのオープンを記念して、「やさしさ図書館」を特集します。



ボランティア活動を終えた生徒たちに感想を尋ねると「将来、医療の道を目指す私たちにとって、この活動を通じて患者さまと楽しくお話できたりすることは、普段体験することができない貴重なこと。今後はもっとたくさんの患者さまに利用してもらえたらうれしい。」と話す。



GENTLENESS LIBRARY



● やさしさ図書館 (ライブラリー)

やさしさ図書館の活動は、病院ボランティアひまわりと函館白百合学園高等学校看護医療系進学コースの学生ボランティアの協力のもと行われております。

● 函館白百合学園高等学校看護医療系進学コース

函館白百合学園高等学校は、「従順」「勤勉」「愛徳」を校訓に、キリスト教の精神に基づいて、正しい世界観と道徳的信念を養い、神の御前に誠実に生き、人としての品性を重んじ、愛の心をもって人類社会に奉仕できる人間を育成することを教育目標としている。看護医療系進学コースは、看護大学・医療系資格が取得できる大学・短大・各種専門学校への現役合格を目指すために数学・理科など理系科目に重点を置いた授業体制を敷いている。また、進学講習や特別カリキュラムなど、目標達成への強力なバックアップを図っている。



新棟デイルームに設置してある図書返却ポスト。その上には、活動日・利用ルール等が掲示されている。



貸し出し期間は、次回活動までの約1週間。返却も手続きがなく、近くのデイルームの図書返却ポストに借りた本を返すだけ。



活動記録を台帳に記入する学生ボランティア。1日の活動で平均約30冊の本を貸し出す。



外来にある本棚から、入院患者さまが好みそうな本をチョイス。200冊程度積み込んだら、いよいよ入院患者さまのもとへ。各病棟約10分ずつ、全体で1時間程度活動する。



借りに来た1人1人の患者さまに丁寧に対応する白百合学園高校の学生ボランティア。特に借りる際の手続きが必要なく、10冊までなら1度に借りることができる。



製作期間1週間。手作りにして頑丈な移動図書ワゴン車「ジャンヌ1号」